



# 東明

□令和2年12月1日発行

□男鹿市立男鹿東中学校

男鹿市船越字根木169番地

## ～ 最善・笑顔・信頼・挑戦を誓う後期生徒会 ～ 校長 木村 守人

### 後期生徒会総会を視聴しての感想より

本校の中庭は例年以上に色鮮やかで、特にドウダンツツジの紅とモミジの朱が、来校者の目を楽しませています。そして、秀峰寒風山と八郎湖の周辺には白鳥が舞い降り、間もなく雪化粧に入ろうとしているところです。

今年度は11月4日と13日の2回に分けて、校内放送により後期生徒総会を開催しました。4日の総会では、生徒会テーマ「Do your best! -笑顔・信頼・挑戦-」を新たに掲げて、前期生徒会活動の実績を踏まえ、更に発展させようとする新役員への意気込みが強く感じられました。新生徒会長の加藤健太さんは「今年度は新型コロナウイルス感染症予防のため、新しい生活様式が求められ、私たちの学校生活は大きく変化しました。困難な状況ではありますが、今、私たちができることを最大限に行い、乗り越えていきたいという気持ちを込めました。昨年度までとは状況が変わっても、生徒会活動を通して、私たちの学校生活をよりよいものにしていきたいという気持ちに変わりありません。笑顔を交わし、信頼を深め、様々なことに挑戦する、そして、挑戦する人を応援する東中生を目指しましょう。」とテーマに込めた思いを語りました。続いて、生徒会活動の重点目標である東中三大運動を次のとおり説明し、更なる充実と発展及び生徒会活動の活性化を呼び掛けました。

#### 1 挨拶運動

学年委員を中心に、生徒玄関で三密にならないように配慮しながら、朝の挨拶運動を行います。執行部も駐車場や校内で同様に行います。互いに笑顔で、気持ちのよい挨拶を交わしましょう。

#### 2 プルタブ収集運動

全校生徒の皆さんや地域の方々のご協力のおかげで、たくさんのプルタブが集まっています。地域の福祉施設等へ車椅子を寄贈することを目指して、今後もプルタブ収集を続けていきます。

#### 3 ボランティア活動

現状では、感染症予防のため、地域行事への参加などが難しい状況です。代替えの活動として「校内でのちよこつとボランティア」を呼び掛けていきます。

難局であるコロナ禍においても、教育目標「志高く学び 男鹿に貢献する」やスローガン「夢に向かって笑顔で挑戦」の具現を念頭に置いた上で、生徒会の更なる充実と発展に向けて綿密に計画した生徒会新執行部及び賛同を誓った全校生徒に感謝の気持ちでいっぱいになりました。校長としてとても誇らしく、頼もしいと感心する内容でした。



【生徒会テーマを語る加藤新会長】

年度の折り返し地点において、東中生の新たな公約を宣言した総会は、男鹿市の未来を切り拓くたくましい東中生に育っていることを実感する一日になりました。新執行部は公約した事業に早速着手し、挨拶運動、マスク着用奨励運動、新入生への学校紹介ビデオ制作、花壇の後片付けボランティアの募集及び実践活動で奮励する姿を見せています。今後の活躍にますます期待感が高まっています。

### 3年生進路説明会より(11月6日 校長挨拶)

皆さんの座っている姿勢、目の輝き、さすが最上級生です。大変立派です。保護者の皆様、本日はご多用にもかかわらず進路説明会にお越しいただきまして誠にありがとうございます。さて、前期における皆さんの学習への意欲や心身の成長ぶりなどを三つの観点別に、校長として評価してみました。

「知性を磨く」は85点です。一つ目は、学習意欲が高く、見通しをもって学んでいたこと。二つ目は、学習態度が良好で基礎的・基本的な内容等を順調に身に付けてきたことを表しています。「夢の木」に記した皆さんの将来の夢や目標を読むたびに、入学してきたときの夢が具体的な目標へと着実に進化し、目標を具現するために計画的に努力する姿が見られています。この後、まとめの学習において更なる成績の向上を期待しています。

「心を耕す」は95点です。一つ目は、学校行事等を通して、他者を思いやり、相手を尊重したりする行動ができていたこと。二つ目は、様々な集団の中で自らの役割と責任を果たしてきたことを表しています。「輝志快晴-僕ら色の明日への虹(かけはし)」のテーマの下に実施した運動会、「S T A R-彼方(そら)を照らす僕ら色の希望(ひかり)」のテーマの下、大成功に導いた東中祭の二つは、皆さんが最もリーダーシップを発揮して一人一人が輝いた行事になりました。

「体を鍛える」は90点です。一つ目は、学校行事や部活動等を通して、飛躍的に体力が向上したこと。二つ目は、心の成長を基盤として、心身ともに調和を保ちながら成長していることを表しています。

さて、この時期を迎えますと、毎年義務教育の意義と重みについて実感します。小・中学校義務教育9年間のうち、8年と7か月が過ぎました。残り正味4か月になります。中学校を卒業した後は、それぞれが自ら選択した道を歩むこととなります。その一つが、高等学校などへの進学です。皆さんが「夢に向かって笑顔で挑戦」することを心に抱き、その具現に向けて努力することを願っています。この後、進学に関する詳しい説明がありますので、しっかりと理解した上で、意欲を一層高めてほしいと思います。生徒の皆さんと保護者の皆様にとって、実りある進路説明会になることを期待して挨拶いたします。